

地域懇談会 スタートから1年

地域の課題解決に取り組んでいます

津市では、平成27年10月から市長が皆さんと共に地域の課題を考える「地域懇談会」を開催しています。地域のさまざまな課題をお聞きし、解決に向けて取り組んでいます。



地域懇談会って？

地域懇談会は、市民の皆さんと市長が直接対話し、一緒に地域の課題を考える場で、市全域を37地区に分け、各地区で半年に1回開催しています。地域で活動している団体の代表者や、会場にお越しの皆さんから地域の課題をお聞きし、次回の懇談会までに何らかの進展が図れるよう進めています。これまでに、各地区で2回開催し、平成28年9月末から3回目を開催しています。



どんな話がされているの？

例えば…

「消防団の車庫の表示が消えていて、消防車庫と分からないため、車庫の前に車を止める人がいる」

「交差点に看板が設置されていて、運転手から歩道を歩く子どもが隠れてしまい危険だ」

これらは、車庫の表示を塗り直したり、看板を移設したりすることですぐに対応できることですが、地域で生活している皆さんだからこそ気付いたり、感じたりする課題です。

この他にも、日常生活に身近な困り事や課題をたくさんお聞きしています。

第1・2回の地域懇談会の概要

	第1回	第2回
期間	平成27年10月1日～平成28年3月27日	平成28年4月14日～9月25日
団体の代表者数	281人	273人
傍聴者数	948人 ※1地区平均約26人	642人 ※1地区平均約18人
傍聴発言者数	102人	126人
課題数	1,039個 ※1地区平均約28個	1,396個 (内新規357個) ※1地区平均約38個

これからも半年に1回、各地区で開催します！

これからも半年に1回、各地に出掛けていきますので、ちょっと気になったことから地域全体の大きなことまで、地域の課題を聞かせてください。

いただいた課題の中には、すぐに解決できないこともあります。地域の皆さんと相談しながら、できることから進めていきます。

